

■ CONTENTS ■

1. 平成29年度 細胞治療プロジェクト「テーマ指定型研究」
2. ロゴマークを制定しました
3. イベント開催・参加報告
4. INFORMATION



## 1. 平成29年度 細胞治療プロジェクト「テーマ指定型研究」

### 細胞治療イノベーションに資する学内公募研究課題13件への支援決定

金沢医科大学(学長／ブランディングリーダー：神田享勉)は、先進的医療を身近なものとして実用化する「細胞治療イノベーション」の実現をめざし、平成28年度から5カ年計画で細胞治療プロジェクトを全学的に推進しています。

本学ではこのたび、平成29年度「テーマ指定型研究」の学内公募を行い、13件の研究課題を支援対象として決定しました。各研究課題には研究用資材等(初年度総額約1,000万円)が配分されるほか、学内の各分野における専門家からなる「研究デザインマネジメントチーム」(DMT)から研究実施にかかる必要なサポートが提供されます。研究期間は原則として平成30年度までの2年度です。本学は「テーマ指定型研究」を通じて各研究課題の推進を後押しするとともに、それらの研究成果を新規治療法の開発につながる活動を推進するほか、アウトリーチ活動にも注力していきます。

研究課題番号	研究代表者所属	研究代表者	研究課題名
RP2017-01	免疫学	小内 伸幸	低分子化合物を用いた優れた機能を有する樹状細胞培養法の樹立と新規がん免疫療法の創出
RP2017-02	再生医療学	小屋 照継	がんゲノム医療の基盤となる樹状細胞ワクチン製造技術の確立と臨床応用
RP2017-03	産科婦人科学	柴田 健雄	子宮頸癌に対するBCG-CWSによる免疫療法の開発
RP2017-04	肝胆膵内科学	齊藤 隆	食道癌内視鏡的粘膜下層剥離術後の食道狭窄に対するLipogems products の予防効果の検討
RP2017-05	肝胆膵内科学	林 伸彦	肝硬変に対する脂肪組織由来幹細胞の治療効果
RP2017-06	耳鼻咽喉科学	志賀 英明	脂肪組織由来幹細胞を用いた嗅覚障害治療法の開発
RP2017-07	血液免疫内科学	河南 崇典	脂肪幹細胞の免疫調節機能を用いた唾液腺炎症性疾患治療法の開発
RP2017-08	総合医学研究所	大塚 哲	脂肪由来幹細胞の発生学環境下における分化多能性の検討
RP2017-09	総合医学研究所	島崎 猛夫	脂肪由来幹細胞を用いた疾患治療効果の高いエクソソーム誘導方法の確立
RP2017-10	成人看護学	北村 佳子	再生医療を受けるがん患者におけるQOLの実態および関連要因
RP2017-11	小児外科学	吉崎 尚良	疾患iPS細胞を用いたヒルシュスプルング病の細胞治療法開発
RP2017-12	生理学Ⅱ	九田 裕一	ヒトiPS細胞由来心筋細胞を用いた自動機序の解明とバイオペースメーカーの開発
RP2017-13	循環器内科学	若狭 稔	トラスツマブにより心毒性を示したがん患者由来のiPS細胞を用いて心毒性のメカニズム、診断治療法を探索する

### キックオフミーティングを開催しました

日時：平成29年11月24日(金) 16:00-18:00

場所：金沢医科大学 基礎研究棟 2階会議室

11月24日(金)、「テーマ指定型研究」のキックオフミーティングを開催しました。各研究課題の研究代表者が自身の研究計画を順次他の研究課題の担当者に披露し、また、質疑応答を通じて相互理解を深めました。各研究課題の研究代表者、研究責任者および研究分担者を中心に、細胞治療プロジェクト推進WGの関係者とあわせて25名が参加しました。



DMTリーダーとして開会挨拶に立つ  
岩淵邦芳副学長・理事

## 2. ロゴマークを制定しました

金沢医科大学では細胞治療プロジェクトが発足した平成28年度以来、本学として全学的に推進するプロジェクトを象徴するにふさわしいシンボルロゴの図案を検討してきました。その後、ロゴタイプの追加をするなどの修正を経て、平成29年8月、右に示すロゴマークを正式に制定しました。今後、皆様により親しんでいただけるようプロジェクトの広報活動などの場面で活用してまいります。

このシンボルロゴは、がん細胞と戦う免疫システムにおいて司令塔の役割を持つ「樹状細胞」をモチーフにしています。樹状細胞には青色、樹状細胞の持つ高い抗原提示能を象徴する二重のリングには赤色を配し、それぞれ信頼感と強さを表現しています。

また、このシンボルロゴには別の意味も込められています。すなわち、樹状細胞から伸びる8つの突起は細胞治療プロジェクトに関わる様々なステークホルダーを、赤いリングはこれらのステークホルダーによって作られる強固なネットワークを表しています。

金沢医科大学は、樹状細胞ワクチンによるがん治療の開発をはじめ、細胞治療分野における様々な研究を推進することで、地域包括ケアシステムを支える先端的かつ身近な治療の開発を目指します。



細胞治療プロジェクト ロゴマーク

## 3. イベント開催・参加報告

2年目を迎えた細胞治療プロジェクトでは、市民向けセミナーなどのイベントの開催(共催)、また、ビジネス展示会に参加するなどの社会展開活動も活発に行っています。ここでは平成29年度におけるこれらの活動について、時系列で振り返りながらご紹介します。



4月  
April

### 台湾・高雄市立小港醫院訪問団受入れ

日程:平成29年4月25日(火)~27日(木)  
場所:金沢医科大学病院再生医療センターほか

台湾・高雄市立小港醫院からの訪問団を受け入れ、研修および施設見学会、ならびにセミナーを開催しました。また、今後の本学との共同研究等での連携に関して協議を行いました。



高雄市立小港醫院訪問団とともに



6月  
June

### 第19回 KMU研究推進セミナー

日時:平成29年6月29日(木) 16:30-18:30  
場所:金沢医科大学 医学教育棟4階 E41講義室

「細胞治療の金沢医科大学を目指して」をテーマとする「第19回 KMU研究推進セミナー」(主催:研究推進会議)が開催され、学内外から109名が参加しました。細胞治療プロジェクト推進WGでそれぞれ委員長、副委員長を務める下平滋隆教授(再生医療学)、石垣靖人教授(総合医学研究所)が学内講演を行いました。

特別講演には順天堂大学医学部形成外科学講座・田中里佳准教授を迎え、ご講演いただきました。

#### ◆学内講演

共同利用センターと再生医療センターの提供する研究サポート(石垣靖人教授/共同利用センター長)  
北陸における細胞治療イノベーションの戦略的展開(下平滋隆教授)

#### ◆特別講演

次世代の血管・組織治療開発～現状と今後の展望～(順天堂大学・田中里佳准教授)



石垣教授



下平教授

7月  
July

## 再生医療センター講演会

日時:平成29年7月6日(木) 16:00-17:00  
場所:金沢医科大学 医学教育棟4階 会議室1

再生医療センター講演会が開催されました(主催:再生医療センター)。講師として大阪大学大学院薬学研究科先端免疫治療学寄附講座・岡本正人教授をお招きし、再生医療センター副センター長の下平滋隆教授が座長を務めました。

### ◆特別講演

次がん免疫療法最前線～樹状細胞ワクチン療法を中心に～(大阪大学大学院薬学研究科・岡本正人教授)

## 石川県立金沢泉丘高等学校インターンシップ

日時:平成29年7月28日(金) 9:00-16:00  
場所:金沢医科大学 再生医療センターほか

石川県立金沢泉丘高等学校インターンシップ事業のなかで、細胞治療プロジェクトに関する「夏休み特別実習」(140分)が実施されました。プロジェクト推進WGの石垣靖人副委員長をはじめとする関係者が実習を担当しました。

### ◆夏休み特別実習

高校生のための細胞培養と遺伝子解析の体験実習 (石垣靖人教授)



実習風景



8月  
August

## 第14回 医工融合技術を生かした医療機器の創製に関する研究会

日時:平成29年8月4日(金) 14:00-16:55  
場所:金沢工業大学 扇が丘キャンパス 21号館 503号室

金沢工業大学医工融合技術研究所からの依頼を受け、下平滋隆教授(再生医療学)が講演を行いました。

### ◆依頼講演

がん免疫療法の現状と今後の再生医療 (下平滋隆教授)



下平教授講演(スライド表紙)

## 石川県立羽咋高等学校「医志未来塾」

日時:平成29年8月7日(月) 9:00-16:00  
場所:金沢医科大学 再生医療センターほか

石川県立羽咋高等学校医志未来塾「金沢医科大学医学部連携セミナー」のなかで、細胞治療プロジェクトに関する「夏休み特別実習」(140分)が実施されました。プロジェクト推進WGの石垣靖人副委員長をはじめとする関係者が実習を担当しました。

### ◆夏休み特別実習

高校生のための細胞培養と遺伝子解析の体験実習 (石垣靖人教授)



実習風景



10月  
October

## BioJapan 2017/再生医療JAPAN 2017

日程:平成29年10月11日(水)～13日(金)  
場所:パシフィコ横浜(横浜国際平和会議場)

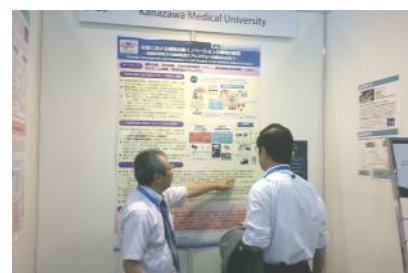
下平滋隆教授(再生医療学)、石垣靖人教授(総合医学研究所)ほか2名が参加し、細胞治療プロジェクトのポスター展示および出展者プレゼンテーションを行いました。

### ◆出展者プレゼンテーション

日時:平成29年10月11日(水)14:45-15:15

演題:北陸における細胞治療イノベーションの戦略的展開

ー基盤的研究から地域包括ケアシステムへの組み込みまでー(下平滋隆教授)



ポスター会場で説明する下平教授

## 金沢医科大学総合医学研究所市民公開セミナー

日時:平成29年10月21日(土)14:00-16:45  
場所:北國新聞20階ホール

北國健康生きがい支援事業の金沢医科大学プログラムにおいて、「再生医療で変わる未来」をテーマとする市民公開セミナーが開催されました。(金沢医科大学総合医学研究所、北國新聞社主催)下平滋隆教授(再生医療学)、石垣靖人教授(総合医学研究所)がそれぞれ再生医療に関する講演を行いました。また、特別講演として大阪大学医学部心臓血管外科学・澤芳樹教授にご講演いただきました。

### ◆開催概要

テーマ:再生医療で変わる未来～我が国の再生医療の現状と展望～

内容:【講演】

金沢医科大学再生医療センターにおける取り組みについて(石垣靖人教授)

身近な再生医療の提供に向けて(下平滋隆教授)

【特別講演】

あすの医療を創る(大阪大学医学部 澤芳樹教授・日本再生医療学会理事長)

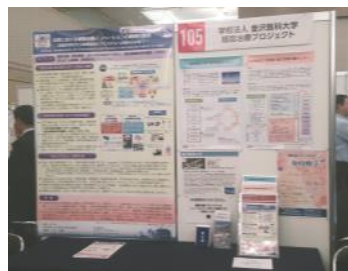
## Matching HUB Kanazawa 2017

日程:平成29年10月31日(火)～11月1日(水)  
場所:ホテル日航金沢 4階

下平滋隆教授(再生医療学)ほか2名が参加し、細胞治療プロジェクトのパネル展示を行いました。

### ◆パネル展示

日時:平成29年11月1日(水)10:00-17:00



パネル展示の様子



12月  
December

## 第4回 メディカルメッセ

日程:平成29年12月6日(水)～12月7日(木)  
場所:名古屋市中心企業振興会館 吹上ホール

研究推進センターから2名が参加し、細胞治療プロジェクトのポスター展示を行いました。

### ◆ポスター展示

日時:平成29年12月6日(水)13:00-17:00  
7日(木)10:00-17:00



プログラム立て看板



ポスター展示の様子

## 北信がんプロ市民公開講座

日程:平成29年12月16日(土)14:00-16:00  
場所:ホテル金沢 4階 エメラルドルーム

文部科学省 多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材(がんプロフェッショナル)」養成プラン 超少子高齢化地域での先進的がん医療人養成(北信がんプロ)における市民公開講座を、がん免疫療法をテーマに開催(共催)しました。堤幹宏再生医療センター長・学長補佐が特別講演の座長を務めました。

### ◆開催概要

テーマ:がん免疫療法を知ろう～自分に最適な治療を求めて～

内容:【基調講演】

金沢医科大学における新たながん治療の取り組み(下平滋隆教授)

【特別講演】

最新のがん免疫療法～現状と期待～(国立がん研究センター先端医療開発センター 中面哲也分野長)

WT1ペプチドがんワクチン(大阪大学 杉山治夫名誉教授)

## 4. INFORMATION

### ■第4回再生医療産業化展(メディカル ジャパン 2018 大阪)に参加します

平成30年2月21日(水)～23日(金)、インテックス大阪にて開催される第4回再生医療産業化展に細胞治療プロジェクトWG委員/産学連携担当が参加する予定です。会期中、会場にて各種ご相談を承ることができますので、ご希望される方は2月5日(月)までに右の問い合わせ先(事務局)までご連絡ください。



文部科学省私立大学研究ブランディング事業  
金沢医科大学 細胞治療プロジェクト  
Newsletter 第2号(平成30年1月22日発行)  
発行:金沢医科大学 細胞治療プロジェクト推進WG  
【事務局】(研究推進センター)  
電話:076-218-8324(直通)  
E-mail: hrc-jimu@kanazawa-med.ac.jp